

10月23日 男女平等EXPO 高岡2016「勇気を出して育休取得!!」
～みんなですすめるワーク・ライフ・バランス～

ワーク・ライフ・バランス推進事業所 認定証授与式(平成27年10月～平成28年9月 認定事業所)

大朋建設株式会社、株式会社谷口、西村工業株式会社、株式会社フジ創ホーム、株式会社室屋、
山辺事務機株式会社 有限会社ワイズ工業

講演:「男性が育児休業を取得した方がいい5つの理由」講師:1級建築士、しかけ絵本技師 平塚 啓さん

ご自身で、育児休業を取得され、子育てに関われた喜び・苦労・大変さなどから、家庭におけるワーク・ライフ・バランスがいかに大切と言う事を、考えさせられました。

●平塚さんが考える「男性が育児休業を取得した方がいい5つの理由」●

①育児って楽しい! ②育児の大変さを妻と共有できる ③育児休業はキャリアの空白では無い! (筆者注:育児視点で新たな価値観を形成できる) ④キャリアを見直す機会を得られる ⑤自らのそして組織の成長につながる



ワークショップ:「みんなで作ろうポップアップカード」

講演に引き続き、今度は「しかけ絵本技師」の顔も持つ平塚さんから、開くと高岡大仏が飛び出すポップアップカードの製作を指導していただきました。小さい子供達には少し難しい作品でしたが、各自親子で試行錯誤しながら、楽しく作りました。久しぶりに童心に戻って、有意義な時間を過ごす事ができました。(吉田 明美)



こんな活動も
やりました!

1月29日 定例会 親子そば打ち体験

講師 有限会社 松吉食販 代表取締役
松吉 滋 さん



二つのグループに分かれて、講師の方々に教えて頂きました。

最初は、少し恥ずかしがったりしていましたが、それぞれ順番に一所懸命力を入れて、こねていたり、長い麺棒で伸ばしたり、四角い形の包丁と抑える板を上手に使って麺にしていきました。

茹で上がった蕎麦を皆で頂き、「おいしいおいしい」と、何杯もお代わりをしたり、蕎麦湯を頂き、完食しました。

(吉田 明美)

編集後記

早いもので、私が当会の会長を務めさせていただいてから、1年が過ぎようとしています。

至らない点多々ございますが、会員の皆様に助けて頂きながら迎えることができた、感謝の一年となりました。

今年度は、各校区においてミニ地区懇談会を開催致しますので、一人でも多くの方にご参加頂きたいと思っております。

(指崎 一匡)

広報部員

副会長 松本 光司
部長 指崎 一匡
七軒 祐子



平等・開発・平和

ともだち共立

第22号 富山県男女共同参画推進員高岡連絡会

地域のつながりを大切に



高岡市男女平等・共同参画課長 中村 晴美

高岡市では、「認めあい 支えあい 共に輝くひととまち」を目指し、男女平等・共同参画都市を宣言し、その実現に向けて取り組んでいます。

平成29年度からは、「高岡市男女平等推進プラン(第2次)」が新たにスタートし、男女が一緒になって活躍できる社会を目指します。

今回のプランでは、主な取り組みのひとつに、地域防災における男女平等・共同参画の推進を掲げています。

これは、平成27年度に男女平等・共同参画課が実施した市民意識調査において、防災・災害復興対策における避難所生活に関する回答の割合が高かったことや、男女共同参画の視点に立った防災体制の確立への課題に対応するものです。

地域では、男女が共に要職につき、リーダーとして活躍し、一人ひとりの意見が尊重される活動が求められています。

皆様がお住まいの地域では、女性はどういう形で地域活動に参画していらっしゃるでしょうか。

多様な意見や意思を反映するため、男女が性別による固定的な役割分担意識にしばられず、政策や方針等の決定の場に対等に参画し、ともに責任を担うことが大切です。

自治会に女性部がある場合や、地域に女性の会があることは、大変心強いことだと思います。それは、万が一災害が起こったときに、女性の視点を生かす組織がすでに存在しているからです。各地域で、女性防災リーダーの役割が確立できるよう、また、平常時から各地域で男女共同参画の視点への取り組みを進めていただけるよう努めたいと考えております。ぜひ、日頃から地域のつながりを大切にしてください。

そして、地域における男女平等・共同参画の普及啓発には、富山県男女共同参画推進員高岡連絡会の皆様のお力添えが、とても重要です。

男女平等・共同参画課では、ワーク・ライフ・バランスの推進や、DV対策基本計画についても、各地域に足を運び説明させていただきます。

平成29年度は、ミニ地区懇談会の開催などを通じて、各地域における男女平等・共同参画の推進にご協力くださいますよう、よろしくお願いいたします。

この広報紙は高岡市のホームページからご覧いただけます。

ほっとホット高岡 > 暮らし > 男女平等・共同参画 > 富山県男女共同参画推進員高岡連絡会
<http://www.city.takaoka.toyama.jp/gender/kurashi/kyodosankaku/renrakukai/index.html>



身体的暴力だけがDVではありません ～増加するDV～

DV(ドメスティック・バイオレンス)という言葉も、耳にするようになって久しいですが、“DV”＝“相手の身体に危害を及ぼす直接的な暴力”と捉えられている方も多いのでは無いでしょうか。

DVとは、“親密な関係にある人(配偶者や恋人)に対して身体的・精神的・性的・経済的暴力を繰り返し、支配(コントロール)すること”を言い、男女平等推進センターへ寄せられるDVの相談件数も、依然として1000件を超える値になっています。

「自分の行動を、相手の都合で制約されてしまい、自分がやりたいことを我慢してしまう結果になる。」これも立派なDVで、被害者は繰り返し直面する事で無力感を学習してしまい、置かれた状況から抜け出せなくなる事がDVの本質的な問題となっています。

また、配偶者間ではなく、若い世代での親密な人との間で起こるDVのことを、特に「デートDV」といい、若年層ゆえの、SNSを使ったDVも発生しています。

DV被害者の心理では、「自分が我慢すれば」と考えて、問題が表に出ず長期化する傾向にあります。周りに、DV被害を受けている人がいたら、まずは「相談できる場所があること」を伝えてあげる事が最優先になります。

これもDVです

明日の日曜日、どこかへ行こう!

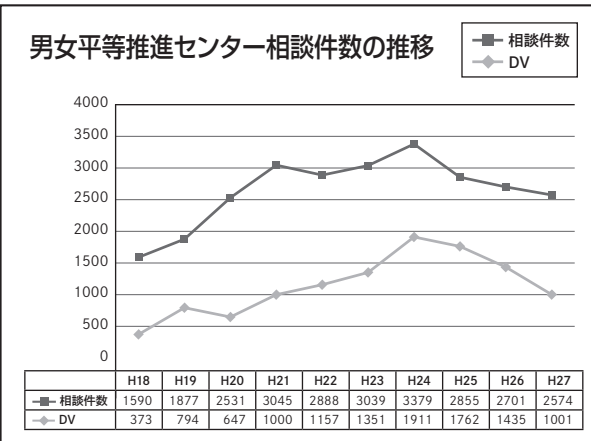
ごめん、明日は友達と一緒に映画を観に行く約束をしてるの

別に、そんなのキャンセルすればいいだろ!

えっ、でも…友達との約束が先だったし…。もう、映画のチケットも取ってもらってるから…

俺と友達、どっちのほうか大事なん?俺、彼女なんやから、俺の言うことだけ聞いとればいいやろ!





民間支援基金パサパは皆様の支えで成り立っています!



DV被害者が、自立の一步を踏み出すための一時支援金を無利子で貸出します

DV(ドメスティック・バイオレンス)問題は社会認知もされ、徐々に支援の輪も広がっています。しかし未だ被害の相談件数は増加しており、子どもへの影響も深刻な問題になっています。パサパは、誰もが安心して暮らせる、何事も暴力で解決しない社会を願って活動します。

賛同するみなさんの会費・寄付で運営しています。あなたのサポートをお願いいたします。

〈会費・寄付振込先〉

ゆうちょ銀行〇七九店(079)当座預金口座番号 0057876

口座名 サポート基金パサパ
問合せ先:080-6358-0838

パサパって?
フランス語で、
「一歩一歩」という意味です。

9月21日 定例会「ミニおそうじ教室 ～お掃除でつくるやさしい家庭～」

講師:富山県男女共同参画推進員 高岡連絡会 指崎 一匡 会長

高岡市男女平等推進センター会議室



「プロが普段行っているお掃除のテクニックとは?」家庭ですぐに実践できる、お掃除に関する知識と手法について、指崎会長が自身の職業ノウハウを、出し惜しみすることなく公開。

前提となる、“汚れ”と“pH(水素イオン濃度)”の関係という基礎知識から、汚れに対応する洗剤の特性と、掃除する時の注意点について説明後、テレビなどで話題の、「重曹・クエン酸・セスキ炭酸ソーダ」についてそれぞれの具体的な特徴と上手な使い方を解説して頂きました。

買ったものの上手く使えずにいましたが、それぞれの特性や使い方をわかりやすく説明していただき、とても勉強になりました。(吉田 明美)

11月23日 定例会 「デートDVを知っている? ～オトナになる前に知ってほしいコト～」

講師 富山県警 生活安全企画課 課長補佐 米納 努 さん

高岡市男女平等推進センター会議室



近年、DVによる事件や、児童虐待・認知症による行方不明者が増加している傾向があり、警察による対策がとられているとのこと。

高岡市デートDV予防啓発チームの皆さんが実演された寸劇を交えて、どのように対処すれば良いかなど、わかりやすく説明して頂き、人とのコミュニケーション不足が、DVに繋がっていたりしていることを知り自分の気持ちを、相手にきちんと伝える事の大切さを学びました。(吉田 明美)

悩んでいることは
ありませんか

ひとりで悩まないでご相談ください

DV(配偶者や交際相手からの暴力)
家庭や職場のトラブルや悩み事など

高岡市男女平等推進センター相談室
TEL 0766-20-1811



主な
データ

相談件数:2,574件(延件数)
主な主訴:①DV 1,001件(38.9%) ②精神保健 547件(21.3%)
③生き方 348件(13.5%)
年齢別:①40代 1,139件(44.3%) ②30代 576件(22.4%)

相談時間 9:30～16:30 月・火・水・金・土
14:00～20:00 木

【電話相談】【面接相談】(面接相談は予約が必要です。)
※休館日は、毎月第4月曜日・12月29日から翌年の1月3日です。
(相談業務は毎週日曜日と祝日がお休みです。)

高岡市末広町1-7(ウイング・ウイング高岡6階) ●高岡駅前

相談室より

相談室では一人ひとりの気持ちや考え方を尊重し、相談者自身が自分の力を発揮して問題解決に取り組んでいけるようなサポートを行っています。

電話相談や面接の中で相談員とともに問題を整理しながら、今後の見通しをつけていくための知識や情報も提供しています。

地域別研修会を開催しました!!

講演:～「男女共同参画とは?」～ 富山大学人文学部長 大工原ちなみ先生

2月12日ウイング・ウイング高岡4Fホール



世界的に見て、日本の男女平等(ジェンダー・ギャップ)指数はとても低い値でした。学校の女性管理職の割合は多くなっているようですが、富山県に関しては、女性管理職の割合がまだまだ低く、職場や家庭においての色々な問題があることがわかりました。まずは、家庭でのイクメン・カジダンの子育てへのサポートの必要性をアピールして行かなければならないと感じました。

(吉田 明美)